

都の独法化検討文書より

医療ツーリズムへの対応

- ・最先端技術や都立病院の豊富な症例を活用し、外国人の様々なニーズに対応
- ・東京の医療インフラのブランド化

外国人受入体制の強化により東京の稼ぐ力を牽引

2040年の課題

- ・更なるグローバル化の進展により日本の在留外国人(留学生、外国人労働者等)は大きく増加
- ・訪日外国人数(ビジネス、観光等)も、今後も更に増加

外国人も自国と同様に安心して暮らし、働けることで東京の稼ぐ力をけん引

高度で安全な医療

- ・世界屈指の水準の医療
- ・適正な価格水準で、誰でも安心して日本人と同様に受診が可能



医療ツーリズムへの対応

- ・最先端技術や都立病院の豊富な症例を活用し、外国人の様々なニーズに対応
- ・東京の医療インフラのブランド化

言葉や文化の壁を感じさせない医療環境

- ・外国人受け入れセンターの整備、多彩な外国人医療スタッフの採用、外国人ボランティアの活用
- ・祈祷室や宗教・文化等に配慮した食事の提供、よろず相談窓口の設置等、自国と同様の受診環境

- ・全ての外国人が、不安なく円滑に受診できるよう「外国人受入センター」を全ての都立病院で整備
- ・民間医療機関では対応が困難な外国人も、安心して都立病院の高度で安全な医療を受けられる